



MacBook Air 11インチ Mid 2012 マイクロフォンの交換

消耗したMacBook Air 11インチ Mid 2012 マイクロフォンを交換します。

作成者: Andrew Optimus Goldheart



はじめに

MacBook Airに向かって叫んでも、聞き取れないので反応しません。壊れたマイクローフォンを交換するには、このガイドを参照してください。これは比較的簡単な作業です。

ツール:

- [MacBook Air 星形ペンタローブネジ用ドライバ \(1\)](#)
- [スパッジャー \(1\)](#)
- [T5トルクスドライバー \(1\)](#)

部品:

- [MacBook Air 11" \(Mid 2012\) Microphone \(1\)](#)

手順 1 — 下部ケース



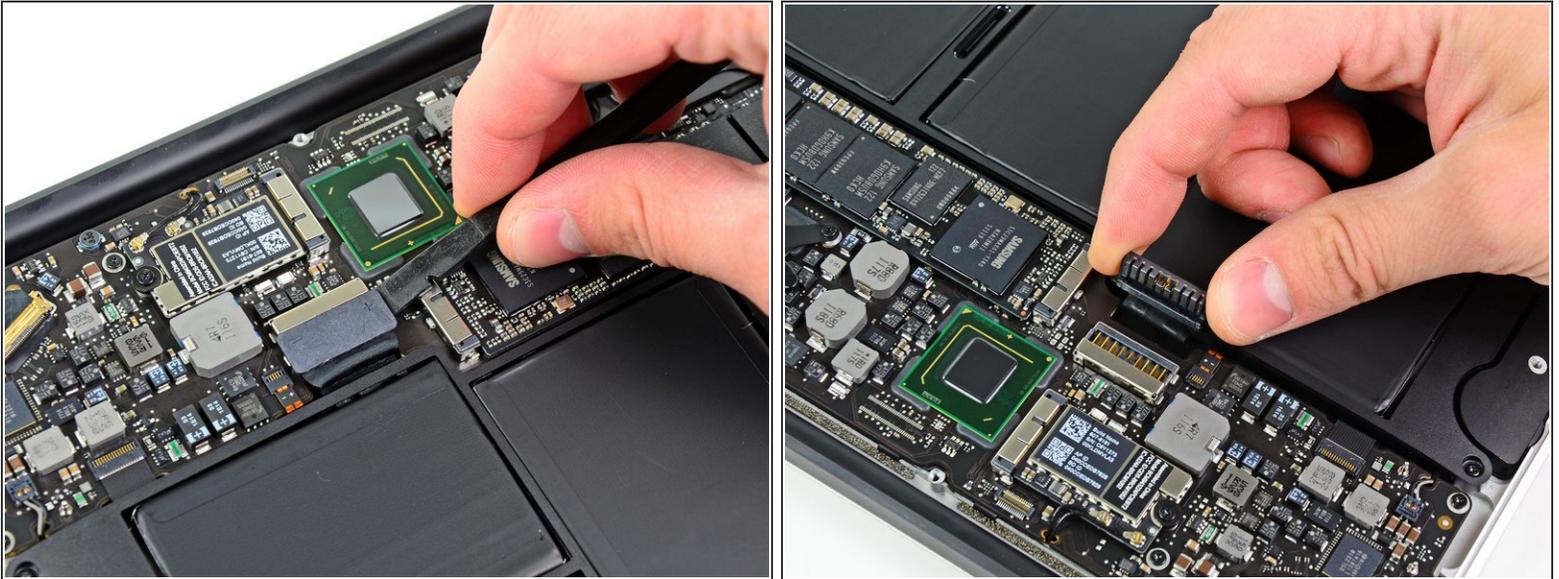
- ① まず、コンピューターをシャットダウンし、柔らかい素材の表面上に天面を下にして置きます。
- 以下の10本のネジを外します：
 - 星型ペンタローブネジ 8mm 2本
 - 星型ペンタローブネジ 2.5mm 8本
- ① 星型ペンタローブネジを外す際に必要な特別ドライバーは[こちら](#)で購入できます。

手順 2



- ディスプレイと下部ケースの間に指を入れ、下部ケースを引き上げて外します。

手順 3 — バッテリー



- スパッツァーの平面側先端を使って、ロジックボードのソケットからバッテリーコネクタを上
に抜き上げて外します。
- ロジックボードから外したコネクタのケーブルをわずかに曲げて、コネクタ部分が誤って
ソケットに接触しないようにします。

手順 4



- バッテリーを外すためには、以下の
5本のネジを外します：
 - T5 トルクスネジ 5.2mm 2本
 - T5 トルクスネジ 6mm 1本
 - T5 トルクスネジ 2.6mm 2本

手順 5



⚠ バッテリーに触る際は、露出している6つのセルに触らないようにご注意ください。

● バッテリーは、ロジックボードに近い方から持ち上げ、上部ケースより外します。

★ この修理ガイドを完成したら、新しく装着したバッテリーの[カリブレーション](#)を行なってください。

● 100%になるまで充電します。充電後も最低2時間はプラグを繋げたままにします。それからプラグを外して、通常通り使用しながら、自然に放電させます。バッテリー残量小のサインが表示されたら、これまでの作業を保存して、スリープ状態になるまで放置してください。スリープ状態に入ったら、少なくとも5時間置きます。それから一気に100%まで充電します。

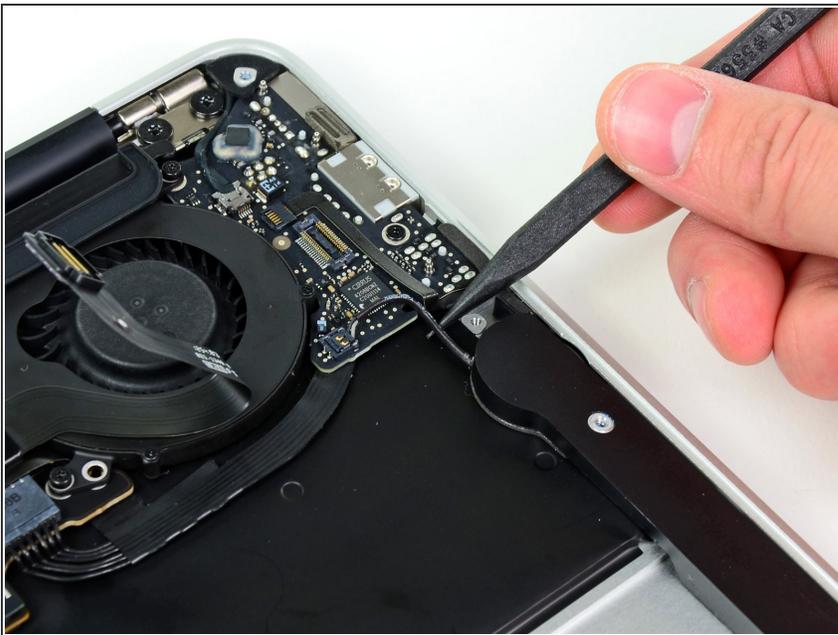
● 新しいバッテリーを装着後、通常通り作動しない場合は、[MacBook Pro のSMCをリセット](#)しなければならない可能性があります。

手順 6 — 左側スピーカー



- スパッジャーの平面側先端を使って、I/Oボード上のソケットから、I/Oボードのケーブルコネクタを持ち上げます。
- I/Oボードからケーブルを折り曲げます。

手順 7



- スパッジャーの先端を使って、I/Oボードの端に付いている切り欠きから左側スピーカーケーブルを通して外します。

手順 8



- スパッジャーの平面側先端を使って、I/Oボード上のソケットから左側スピーカーコネクタを持ち上げて外します。
- ⓘ ワイヤーの下から持ち上げているか確認してください。

手順 9



- スパッツァーの平面側先端を使って、左側スピーカーを上部ケースに固定している接着剤から剥がします。

! 上部ケースの露出したアルミニウムのエリアからのみスピーカーをこじ開けてください。キーボードのエリアからこじ開けてしまうと、キーボードとスピーカーを破損してしまう場合があります。

手順 10



- 上部ケースから左側スピーカーを取り外します。

手順 11 — マイクロフォン

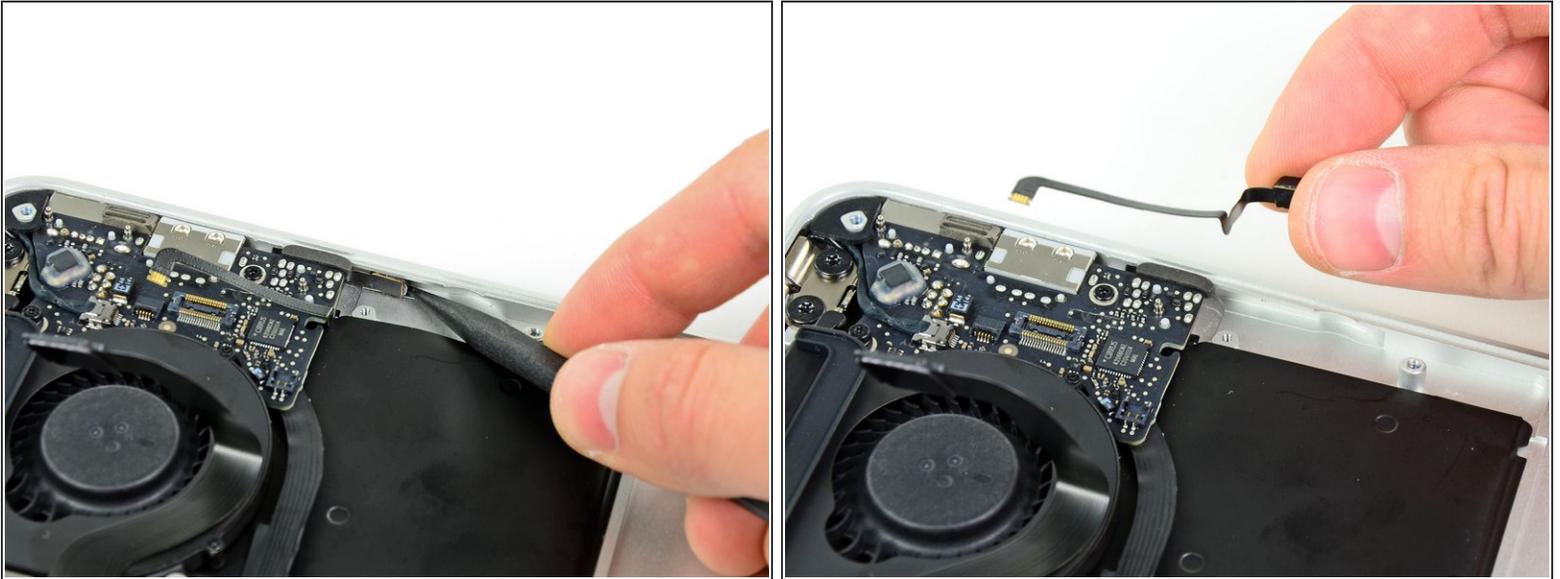


- スパッツァーの先端を使って、マイクリボンケーブルのZIFソケット上の固定フラップを跳ね上げます。

⚠ ソケットではなく、蝶番で動く固定フラップのみを跳ね上げているか確認してください。

- スパッツァーの先端を使って、ソケットからマイクリボンケーブルを引き抜きます。

手順 12



- スパッツァーの先端を使って、上部ケース側面からマイクを引き離します。
- 上部ケースからマイクを取り外します。

デバイスを再組立する際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。交換する前にマイクの位置をメモして、交換品を正確に配置できるようにしてください。